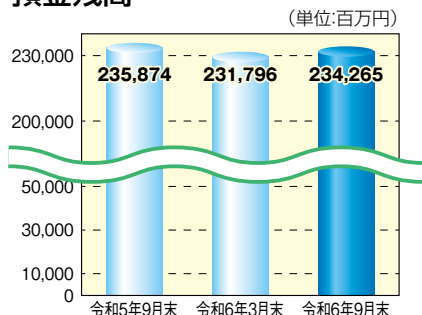
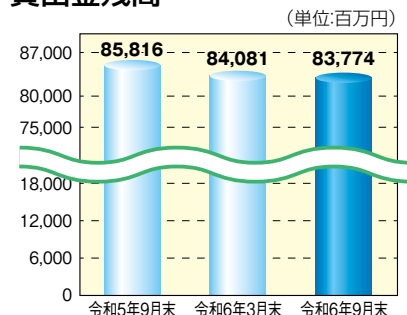


預金・貸出金残高の状況

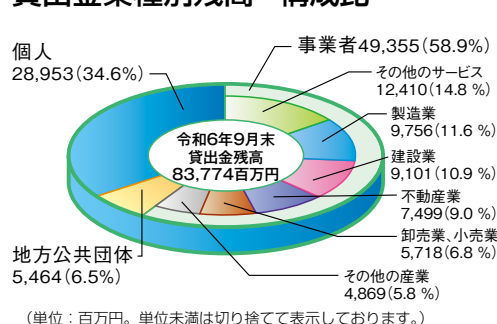
預金残高



貸出金残高



貸出金業種別残高・構成比

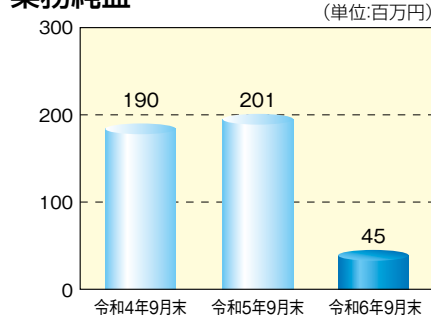


預金残高は、相続手続きによる他行への移動やしくみ相続信託及び投資信託の買付、定期性預金の払い戻しが増えていること、また、コロナ禍で滞留していた個人先の預金消費に回ったことなどから前期から減少しています。

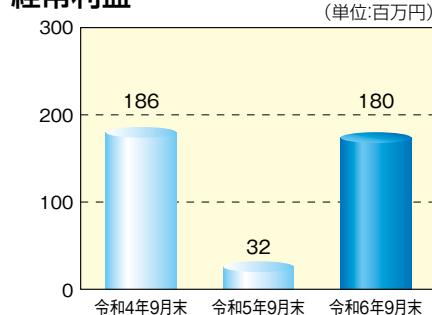
貸出金残高は、業種別では運輸業・郵便業や宿泊業が増加、資金使途別ではアパート資金や太陽光発電関連資金が増加となりましたが、貸出金残高全体としては、設備資金は増加しているものの運転資金の利用が少なく事業性融資が減少し、個人融資においては消費資金は増加していますが、住宅関連資金が減少したことで前期から減少しています。

損益の状況

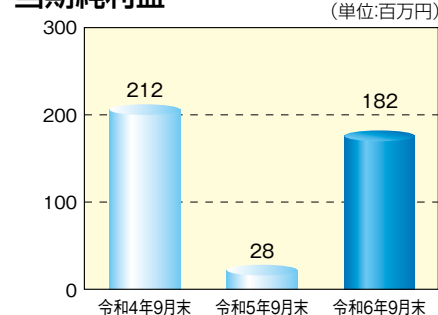
業務純益



経常利益



当期純利益



令和6年度上半期においては、日銀が政策金利の引き上げを行い金利上昇局面となり、預金利息が増加する中、預け金利息や有価証券利息配当金等が増加となりました。貸出金利息は、貸出金残高の減少により前期から減少しました。また、有価証券関係損益において信用リスク等の削減と利回りの向上を目的にポートフォリオの見直しを行い有価証券の入替等を実施し、業務純益は前期から減少となりました。当期純利益は、前述の有価証券ポートフォリオ見直しの中で株式等売却益100百万円を計上していることや、与信費用において担保物件処分等により回収が図れ貸倒引当金戻入額を計上したことなどから増加しました。

有価証券の状況

(単位:百万円)

項 目	令和6年3月末 評価損益	令和6年9月末			前期末比 評価損益
		取得価額	時 価	評価損益	
満期保有目的の債券	△ 569	9,664	8,902	△ 761	△ 192
その他有価証券	△ 1,211	60,964	59,264	△ 1,700	△ 489
株 式	454	763	1,132	369	△ 84
債 券	△ 1,770	47,180	45,144	△ 2,035	△ 265
その他	104	13,020	12,986	△ 33	△ 138
子会社・関連会社株式	—	10	10	—	—
合 計	△ 1,780	70,639	68,177	△ 2,462	△ 681

(注1)「その他」は外国証券と投資信託等です。

(注2)有価証券の「時価」は、上場有価証券については決算日時価、非上場有価証券については価格等の算定が可能なものは時価相当額(公募債券については証券業協会が公表する売買参考統計値等、私募債券については証券会社等が算定する評価額等、投資信託受益権については基準価額)、その他のものは帳簿価額です。

(注3)単位未満は切り捨てて表示しております。